

令和3年度学校評価

I 学校目標

自らライフキャリアをデザインし地域社会に主体的に関わり貢献できる人の育成

II 生徒育成方針

- 1 自他の大切さを認めチームで活動できる
- 2 地域の良さを知り、情報発信できる
- 3 社会の一員として自覚をもって行動できる
- 4 時代の変化に応じてキャリアデザインできる

III 重点目標

- 1 学ぶ楽しさを実感し、進路の希望を実現できる学校づくり
- 2 人権意識を高め安心して落ち着いた生活ができる学校づくり
- 3 生徒一人ひとりが自他の大切さを認め、力を発揮できる学校づくり
- 4 学校内外に開かれた、生徒、保護者、地域に愛され、信頼される学校づくり

IV 評価について

Vの視点にもとづき教育活動を実践。定期的に生徒の振り返り（アンケート調査）や保護者等の学校関係者評価を実施。それらの評価により教育活動について改善する。

V 評価の視点

	視点	評価のための方法
1	生徒が、学ぶことについて、その楽しさをさらに感じられるようになったか	授業アンケート、教育活動アンケート等 ・生徒ループリック評価等
2	生徒が、その希望する進路実現に必要な学力を身につけたか	授業アンケート、 教育活動アンケート・生徒ループリック評価 学びの基礎診断 進路実績等
3	生徒一人ひとり自己理解が深まり、自分の考え方や行動の判断基準（価値観）をもてるようになったか	教育活動アンケート・生徒ループリック評価 アセス等
4	生徒が、自分と他人の価値観の違いを理解し、ともに成長できる関係を築けるようになったか	教育活動アンケート・生徒ループリック評価 アセス等
5	生徒が、他者と協力して学び合ったり、作業したり、課題解決にむけて協働して活動できるようになったか	教育活動アンケート・生徒ループリック評価等
6	生徒が、自分の考えやグループでまとめたこと等を聞く相手に伝えられるようになったか	教育活動アンケート・生徒ループリック評価等
7	生徒一人ひとりが、わからないこと、うまくできないことがあったとき、自ら新たな技能や知識を身につけようとする姿勢をもてるようになったか	教育活動アンケート・生徒ループリック評価等
8	生徒一人ひとりが、自分の将来を想像し、その実現に向けて必要な行動を定め実行できるようになったか	教育活動アンケート・生徒ループリック評価等
9	生徒、保護者にとって、学校は安心して学び活動できる場所であったか	教育活動アンケート等 (生徒アンケート、保護者アンケート)
10	生徒、地域や保護者の学校への期待（需要）を共有し、教育活動を展開することができたか	教育活動アンケート等 (保護者アンケート、外部アンケート)